

# STOP! 利潤追求による 支援格差の拡大と質の低下

社会福祉事業のあり方を一緒に考えてみませんか？

## 非営利に基づく 本来の社会福祉事業を 取り戻そう！



障全協・日本障害者センター  
社会福祉事業のあり方検討会

## 社会福祉事業のあり方検討会に参加しませんか？

障全協・日本障害者センター「社会福祉事業のあり方検討会」

### □設立趣旨

2000年の社会福祉基礎構造改革以降、一貫して進められてきた福祉の市場化の波は、戦後築いてきた社会福祉の非営利性の否定、社会福祉法人そのものの存続をも否定する動きとなりつつあります。

長年築き上げてきた理念を守り発展させるためにも、社会福祉事業の社会的役割、非営利性を堅持するための課題、そのための社会福祉法人の果たすべき役割、等々について、市民とともに考え、利用者の立場に立った社会福祉事業のあるべき姿を明らかにし、理念を共有し連帯の輪を発展させることが、いま強く求められています。

私たち障全協・日本障害者センター「社会福祉事業のあり方検討会」では、こうした状況を踏まえ、以下の目的に沿った活動を行います。

### □目的

- ①契約制度のもとで社会福祉事業への市場原理の導入が進行し、事業の産業化・営利化が顕著になりつつある現在、「国民のニーズに連動した事業のあるべき姿」、「事業の安定性」、「非営利性の意義」について研究
- ②憲法25条の理念に基づく権利保障と契約上の権利、措置制度のもとで育成された社会福祉法人の存在意義と展望について研鑽
- ③障害者の生活と権利を守るための事業と市民運動の共同の発展に寄与する

障全協・日本障害者センター

# 社会福祉事業のあり方検討会

障害者運動を支え、ともに「権利としての社会福祉」の実現をめざす

安倍政権による社会保障の解体、社会福祉のさらなる市場化・営利化する政策が推し進められる中、本来の社会福祉事業のあり方を問い直すため、障害者・家族、事業者が共同し、「権利としての社会福祉」を実現する運動をすすめることを目的に、あり方検討会を発足させました。参加を広く呼びかけます。

### 年会費

|       |    |         |
|-------|----|---------|
| 法人会員  | 1口 | 50,000円 |
| 事業所会員 | 1口 | 10,000円 |
| 個人会員  | 1口 | 5,000円  |

### お問合せ・お申込み

障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会(障全協) 事務所 日本障害者センター内  
TEL.03-3207-5937/FAX.03-3207-5938  
URL. <http://shogaisha.jp/szk/> E-mail. [shozenkyo@shogaisha.jp](mailto:shozenkyo@shogaisha.jp)

NPO法人 日本障害者センター 〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-2 富士ビル4F  
TEL.03-3207-5621/FAX.03-3207-5628  
URL. <http://shogaisha.jp/center/> E-mail. [center@shogaisha.jp](mailto:center@shogaisha.jp)